



一中だより

令和5年度
第11号
守口市立第一中学校
校長 千石 仮名江

『自律・尊重』 「時を守り 場を清め 礼をただす」
生徒会スローガン「CREATE みんなで創り上げよう最高の一中」

<令和5年度 学校教育評価アンケートの結果について>

学校教育評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。生徒アンケートへの回答率は85%、保護者アンケートへの回答率は55%でした。結果につきましては裏面をご確認ください。

<生徒用アンケートで5ポイント以上肯定率が向上したもの>

- ・朝の挨拶をするように心がけている。(84%→89%)
- ・通知表の学習成績のつけ方は納得できる。(74%→81%)
- ・先生は、悩みや相談に親身になって応じてくれる。(72%→78%)
- ・担任の先生以外にも、気軽に相談できる先生がいる。(63%→71%)
- ・教育相談は役に立っている。(70%→76%)
- ・先生はお互いに協力し合っている。(69%→78%)
- ・授業で実験・観察・実習などで体験できる時間がたくさんある。(78%→91%)
- ・学校は進路についての情報を知らせてくれる。(64%→71%)
- ・人権の大切さについて学ぶ機会がある。(86%→92%)
- ・学校行事(体育大会や文化発表会など)には積極的に参加している。(88%→93%)
- ・学級活動では、意見を発表する機会がある。(77%→83%)
- ・学校の施設・設備は、学習環境面において満足できる。(63%→68%)
- ・【利用したことがある人のみ】中学校給食はおいしい。(26%→38%)

<保護者用アンケートで5ポイント以上肯定率が向上したもの>

- ・学校は子どものことについて相談に応じてくれる。(71%→77%)
- ・学校は進路に関して家庭への連絡や情報提供を行っている。(49%→56%)
- ・学校は教育方針をわかりやすく伝えている。(64%→70%)
- ・学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。(72%→78%)

生徒用アンケートでは、37項目(うち3項目は今年度より追加した項目)中28項目で昨年度アンケートより肯定率が向上し、中でも5ポイント以上向上していたのは13項目ありました。逆に5ポイント以上否定率が上がっていたのが「授業で、コンピューター(タブレットも含む)を使うことが多い」という項目でした。タブレットの活用は進んでいますが、インターネットを使った調べ学習での活用から、友達の意見を共有しながら自分の意見をまとめる活動や自分でプレゼンテーションの資料を作成する活動に使用するなど、活用の場面に変化が見られ、学年が上がるごとに肯定率が上がり、授業内容の深まりとともに活用回数も増えていく傾向にあります。今後も生徒一人ひとりが深い学びを習得するための効果的なタブレットの活用方法・場面を考えていきます。

保護者用アンケートでは昨年度アンケートより肯定率が5ポイント以上向上したものは34項目中(うち1項目は今年度より追加した項目)4項目、5ポイント以上否定率が上がっていたのは「子どもは積極的に部活動に参加している(いた)」、「学校の施設、設備は学習環境面において満足できる」、「子どもは学校からのプリントを渡してくれる」の3項目でした。学校施設面に関しては、今後も守口市教育委員会と連携しながら整備を進めていきます。また、学校からの案内プリントに関しましては、保護者に必ず渡すように学校でも生徒に伝えておりますが、ご家庭でもお声かけください。COCOOでの配信も増やしていこうと考えております。

日常の授業での話し合い活動や自分の意見をまとめて発表する活動などを積極的に取り入れてきたことで、生徒が達成感を感じる機会が増え、多くの項目で肯定率を向上させたと考えております。来年度も生徒自身が考え行動し、達成感を感じるができる取り組みを進めてまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますように、よろしくお願いいたします。